

令和7年度事業計画

令和7年度は以下の事業を実施する。

1. メンタルヘルスの集い(第40回日本精神保健会議)の開催

今日の社会が抱えるこころの健康に関するさまざまな問題をテーマに、現状や課題、問題点を探りその対策や社会的施策の必要性などを一般市民とともに考えるフォーラムを開催する。会場は前年度と同様に御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンターを使用し、2026年3月の第1日曜日もしくは第2日曜日に、昨年度に続き対面とオンラインのハイブリッドで実施する。

日 時：2026年3月1日（日）もしくは3月8日（日）
会 場：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター
テ ー マ：未定（今後の理事会で決定）
内 容：講演とシンポジウム
開催形式：対面とオンラインのハイブリッド開催
参加費：無料

2. 精神保健シンポジウムの開催

全国の主要都市において、その地域の大学・精神保健福祉団体などと共催して、地域が抱える精神保健に関する課題等をテーマに、一般市民が参加するシンポジウムを実施する。今年度はテーマを「睡眠とメンタルヘルス（仮題）」として、久留米大学医学部精神医学講座との共催で開催する。

第81回精神保健シンポジウム

共 催：久留米大学医学部精神医学講座
日 時：2025年10月～12月の土曜日を予定
会 場：久留米シティプラザ（予定）
参加費：無料
テ ー マ：睡眠とメンタルヘルス（仮題）
内 容：シンポジウム

3. 広報誌「心と社会」の発行

当会が開催した「メンタルヘルスの集い」及び「精神保健シンポジウム」の内容を収録するとともに、今日の精神医療・保健・福祉が直面する重要課題を取り上げ、国内や海外の精神医療・保健・福祉に関する最新情報を掲載し、次のよう

に4回発行する。

- ・200号 2025年6月中旬発行予定
 - ・201号 2025年9月中旬発行予定
 - ・202号 2025年12月中旬発行予定
 - ・203号 2026年3月中旬発行予定
- (各号A5判130ページ程度 発行部数1100部)

4. 精神保健福祉関係冊子の出版

市川宏伸理事が編集委員長となり、加藤進昌理事の他、外部から柏淳氏（ハートクリニック横浜）、太田晴久氏（昭和大学烏山病院）が編集委員に就任して、今年度から新たに「こころの健康シリーズX 成人の発達障害とメンタルヘルス」のテーマでNo.1～No.4を以下のように発行する。このシリーズは、発行後にホームページでも閲覧できるようにする。

- ・No.1 2025年6月中旬発行予定
 - ・No.2 2025年9月中旬発行予定
 - ・No.3 2025年12月中旬発行予定
 - ・No.4 2026年3月中旬発行予定
- (各B5判2色刷り8ページ 発行部数2000部)

5. メールマガジンの発行

2022年11月に創刊したメールマガジン「日本精神衛生会こころのメルマガ」を今年度も4回発行する。このメールマガジンでは、当会が開催するメンタルヘルスの集い、精神保健シンポジウムなどのイベントの告知や報告、「心と社会」や「こころの健康シリーズ」などの出版物の紹介、精神保健に関わる内外の動きなどの有益な情報を、会員や配信希望者に発信していく。

6. 委員会活動

2019年に開始した日本精神衛生会と優生保護法等の関係に関する調査委員会及び資料収集小委員会を不定期で開催し、今年度中に報告書の完成を目指す。

7. 精神保健福祉団体との提携・協力

日本精神保健福祉連盟、都道府県精神保健協会など関連諸団体の活動に協力し、併せて情報交換を実施する。